

5000系車両のリニューアルについて

～インテリア刷新・バリアフリー対応・省エネ機器導入～

山陽電気鉄道株式会社（本社：神戸市長田区、代表取締役社長：上門一裕）は、既存車両 5000 系のリニューアルを実施しました。

主に直通特急として運用している 5000 系車両は、1986 年の製造開始から 30 年以上が経過していることから、このたび主要機器や車内設備の刷新により省エネルギー化およびお客さまサービスのさらなる向上に取り組み、今年度は 1 編成 6 両をリニューアルしました。

概要は以下のとおりです。



5000系リニューアル車 外観



ロングシート車両の車内（1，2，5，6号車）



クロスシート車両の車内（3，4号車）

(1) デザイン

- ・車両前頭部では、従来からの赤色をさらに強調し、側面にも赤ラインを追加することで特急車両にふさわしい格調とスピード感を表現しています。また、出入口横には新しいグラデーションパターンを採用し、お客さまがリニューアル車両を認識しやすいようにしています。
- ・インテリアデザインは最新車両 6000 系でご好評いただいているクリア・スマートなスタイルを引き続き採用し、座席シートには兵庫県の花である「のじぎく」模様を採用しています。

(2) バリアフリー・インバウンド対応

- ・従来は1編成に2カ所だった車いす・ベビーカースペースを全車に設置しました。(6カ所)
- ・優先座席の明確化のため、吊輪をオレンジ色にしました。
- ・出入口をわかりやすくするため、誘導鈴とドア開閉予告灯を設置しました。
- ・LCD 車内案内表示器を1両に3カ所設置し、行先・駅名マップ・乗換案内・ドア開方向などの情報を4カ国語5言語(日・英・中(繁体・簡体)・韓)にて表示します。



車いす・ベビーカースペース



ドア開閉予告灯・LCD 車内案内表示器

(3) 省エネルギー化

- ・2号車の主制御器をVVVFインバータ制御装置(ハイブリッドSiC素子適用)に更新し、従来の界磁添加励磁制御装置に比べて消費電力を約25%削減しています。
- ・室内灯をはじめとする照明装置をすべてLED化し、消費電力を削減しています。

本件に関するお問い合わせは

山陽電気鉄道株式会社 技術部 TEL 078-940-5241